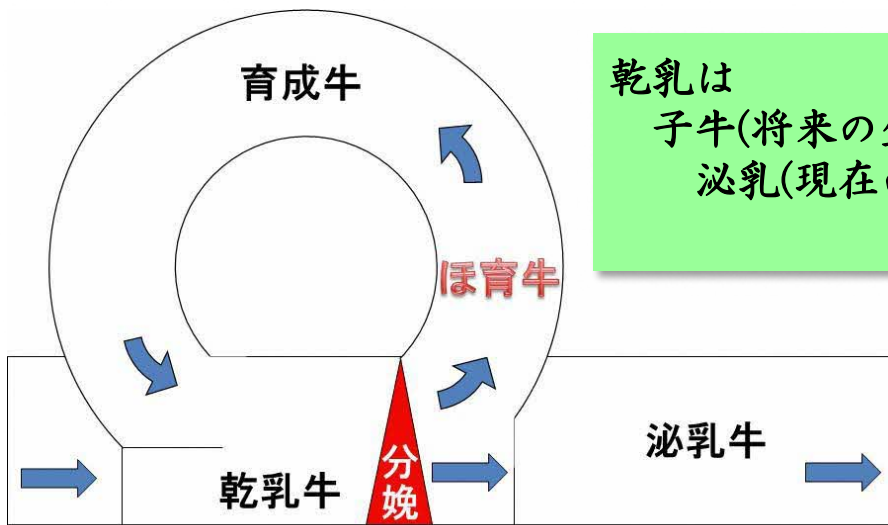


乾乳期管理のススメ

元気な子牛は、健康な母牛から

健康な子牛生産のためには、母牛が健康であることが必要です。それには受胎～分娩の飼養管理が大切で、特に、乾乳期管理が大きく影響します。



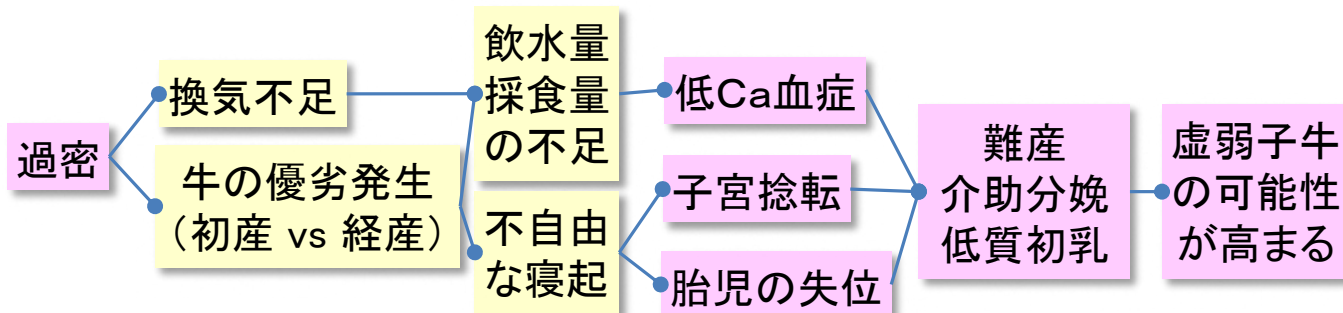
乾乳は
子牛(将来の生産性)と
泌乳(現在の生産性)に
影響します



安心感のある乾乳牛にするためには……裏面へつづく

飼養頭数の過密は大敵

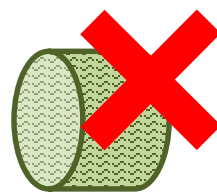
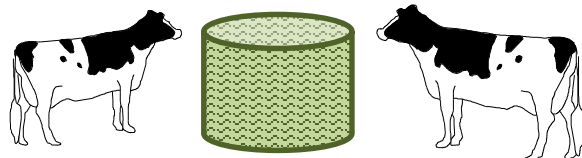
乾乳期間に飼養密度が過密になると、良いことは一つもありません。特に、分娩前の過密状態は、生まれてくる子牛の健康状態に悪影響をおよぼします。



□ 1頭あたり面積(2間×2間)を確保しましょう

粗飼料を十分に食べさせる

- 発酵品質の良いサイレージ、良質な乾草を給与する
- 群の全ての牛が満腹になる量を給与する
- 牧草ロールは、ほぐしたいカッティングして給与した方が採食量が高まる
- 牧草ロールは、縦に置いた方が採食量が高まる



□ 換気不足に注意を！！

換気不足は牛の採食量を低下させます。
特に、牛舎の外部と内部の気温差が小さい春と秋は、空気が動かず換気不足になりがちです。
換気扇を上手に利用しましょう。

自然分娩をめざしましょう